

新設授業科目 改善策（開講科目名： 学術プレゼンテーション演習 ）

担当教員名【 鍛治幹雄（社会連携担当） 】

①カリキュラムの改善点、②シラバスの改善点、③授業形態の改善点、④配布資料の改善点、⑤学生への対応の改善点、⑥TAのあり方の改善点、⑦その他の改善点 などの観点項目を参考にご自由にお書きください。

TAのスケジュールリングや種々の準備が的確であったこと、学生も熱心に準備したことなどにより、概ね上記の観点からは、初めての試みであったわりには、順調に授業がすすんだといえる。

ただ、前期・後期のふり分けやコマによっては発表人数のアンバランスが多少あったので、もう少し調整ができればさらによかったと思う。また、一部の発表テーマについては、教員との事前すりあわせがあったほうがより効果的なものもあった。